

患者の皆様へ

現在、鳥取赤十字病院外科では「ステレオガイド下マンモトーム生検の成績」に関する研究を行っています。今後の検査のやり方、治療に役立てることを目的に患者様の画像データ、診療情報などを利用させていただきます。診療情報がこの研究でどのように利用されているのか詳しく知りたい方は下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「ステレオガイド下マンモトーム生検の成績」

2. 研究概要

マンモグラフィにおける石灰化は早期乳癌発見のきっかけとなる重要な所見です。しかし、超音波では描出されないこともあり、このような場合はマンモトームという装置を用いて組織検査を行います。県東部地区では当院のみが保有する装置であり、マンモトーム生検を行った症例の成績とマンモトーム生検で良性と判定された病変がその後に乳癌を発症したかどうかを調査し、今後の診療に役立てていきます。

3. 研究代表

山口 由美 （鳥取赤十字病院 外科）

4. 本研究で利用する患者さん情報

この研究では 2007 年から 2022 年までに当科でマンモトーム生検を行った患者様の画像データ、病理結果、その後の検診結果などを利用します。

5. 本研究においての患者様の情報の取り扱いについて

個人情報情報は外部にもれることのないように管理します。診療録からデータを収集した後は、個人名が特定されないように匿名化いたします。また、研究結果の発表に際して、個人名、年齢等は公表されることはありません。

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合のご相談について

本研究に診療情報を利用して欲しくない場合は、結果公表前であれば、情報の削除を行いますので、下記窓口にお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っております。

お問い合わせ先：鳥取赤十字病院 外科

医師 山口 由美

0857-24-8111